

西宮市民意識調査の結果

市では、毎年市民意識調査を実施し、みなさまの声を市政に反映するように努めています。

このたび、18歳以上の方から無作為に選んだ3,500人を対象に、昨年9月に調査を行った結果がまとまりました。

今回は【市民の防災意識】、【シティプロモーション】、【「大学のまち」】、【障害のある人に対する理解】の4つのテーマについておうかがいしました。

ご回答いただきましたみなさまには、厚くお礼申し上げます。

※有効回収率：52.3%

●性別 ・男性：38.1% ・女性：56.9%

●年代別 ・10歳代：1.4% ・20歳代：5.8%
 ・30歳代：13.2% ・40歳代：18.9%
 ・50歳代：17.4% ・60歳代：17.7%
 ・70歳代：16.9% ・80歳以上：8.4%

なお、市民意識調査結果報告書は、市民相談課、情報公開課、各支所・サービスセンター・アクタ西宮ステーション、各公民館、図書館（中央・北口・鳴尾・北部）で閲覧ができます。

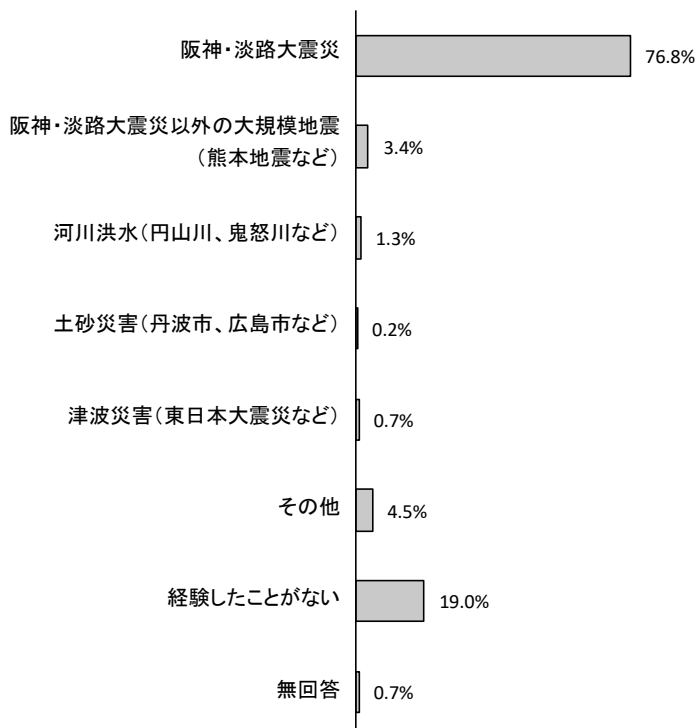
また、市のホームページ（市政情報→広報・広聴→市民意識調査）にも掲載しています。

【市民の防災意識について】

近い将来発生が予測されている南海トラフ地震や激甚化する自然災害から、ご自身や家族、地域の人を守るためには、日頃からの備えが大切です。みなさまの防災に対する普段からの意識や備えを調査し、今後の施策推進に役立てたいと考えています。

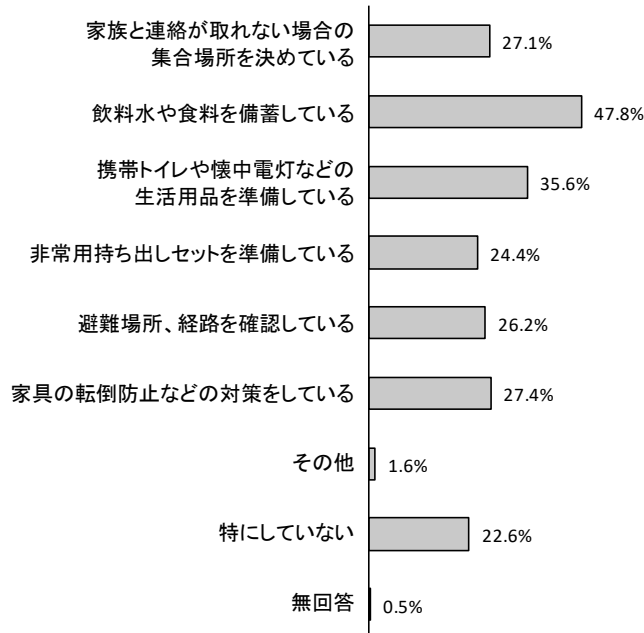
問 これまでにあなた自身が大きな災害を経験したことがありますか。

最も多い回答は「阪神・淡路大震災」で約77%となっており、次いで「経験したことがない」で約19%となっています。



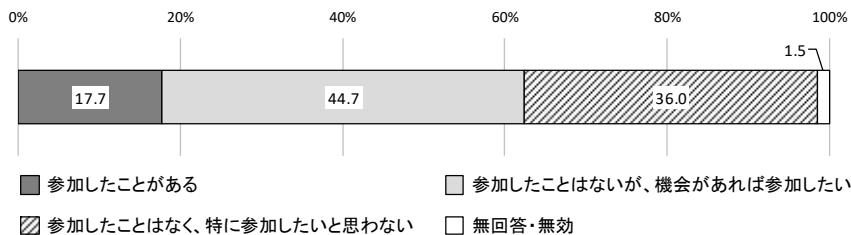
問 災害に対して何か準備をしていますか。

災害に対して行っている準備として、最も多い回答は「飲料水や食料を備蓄している」で約48%となっており、次いで「携帯トイレや懐中電灯などの生活用品を準備している」で約36%となっています。



問 地域で開催される防災訓練に参加したことはありますか。

約18%の人が「参加したことがある」、約45%の人が「参加したことはないが、機会があれば参加したい」と回答しています。



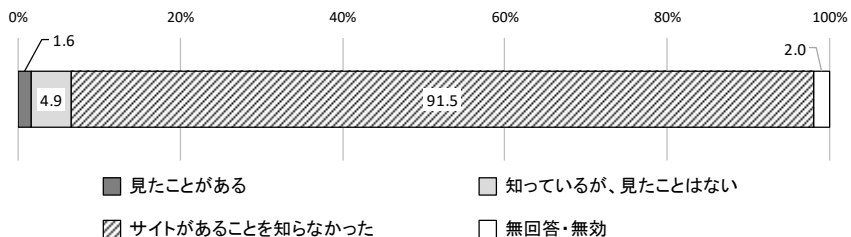
【シティプロモーションについて】

西宮市では、西宮版総合戦略に基づき、西宮への愛着を高めることや市外からの転入や市内での定住の促進を目的として、ライフスタイルや地域ごとの魅力などを発信する「シティプロモーション」に取り組んでいます。

みなさまからいただいたご意見は、今後の事業実施に役立てていきたいと考えています。

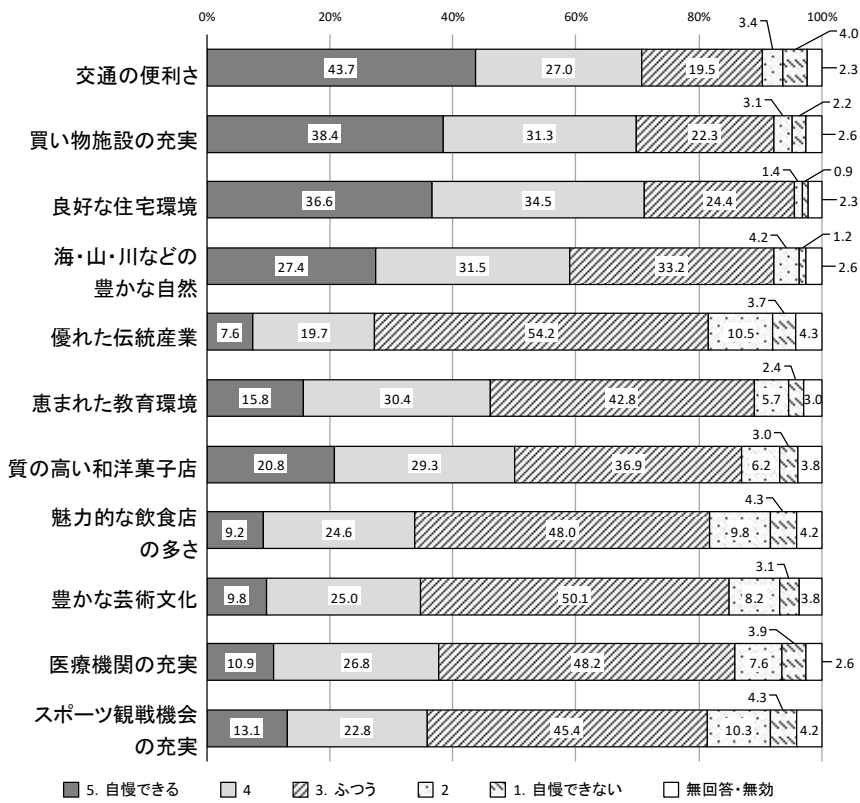
問 あなたは、西宮のライフスタイルなどを紹介するシティプロモーションサイト「NISHINOMIYA COMMONS（西宮コモンズ）」を見たことがありますか。

西宮コモンズについて、約2%が「見たことがある」、約5%が「知っているが、見たことはない」と回答しており、合計で約7%が「知っている」と回答しています。



問 あなたは、以下の項目について、西宮市が市外に向けて自慢できると思いますか。

「5. 自慢できる」の割合が最も高いものは「交通の便利さ」で約44%となっており、次いで「買い物施設の充実」で約38%となっています。

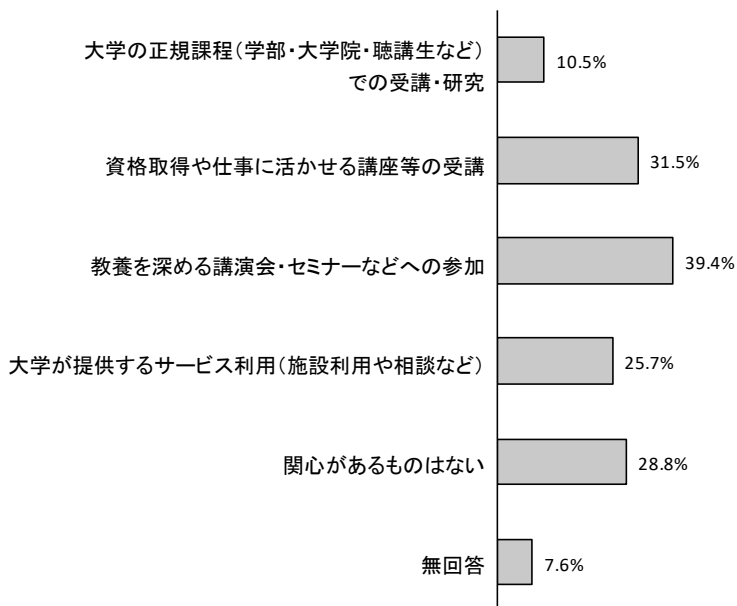


【「大学のまち」について】

西宮市は、9つの大学・短大が所在し、約36,000人の学生が学ぶ、全国有数の「大学のまち」です。文教住宅都市・西宮にとって重要な存在である大学についての意見を伺い、今後の大学政策の参考にしたいと考えています。

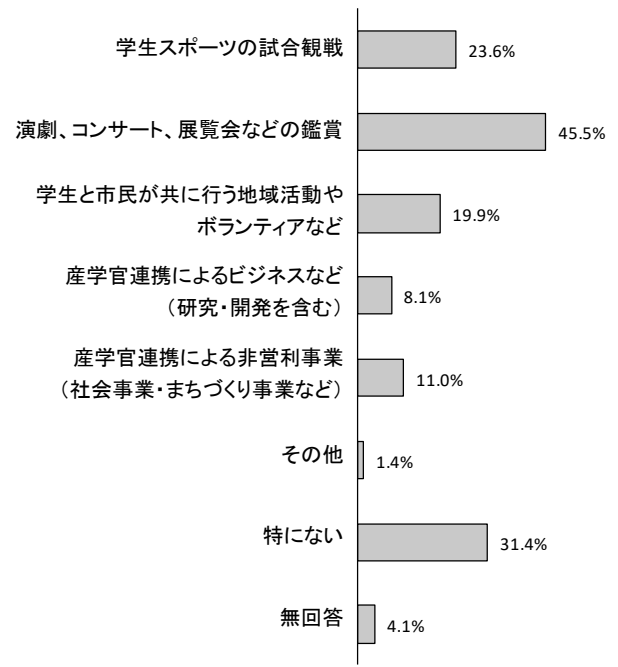
問 あなたは、大学での講座等の受講やセミナーへの参加などについて、どのようなものに関心がありますか。

最も多い回答は、「教養を深める講演会・セミナーなどへの参加」で約39%、次いで「資格取得や仕事に活かせる講座等の受講」で約32%となっています。



問 大学もしくは学生が実施するイベント等で、あなたが参加したり、関わったりしてもよいと思うものは何ですか。

最も多い回答は、「演劇、コンサート、展覧会などの鑑賞」で約46%、次いで「特にない」が約31%となっています。

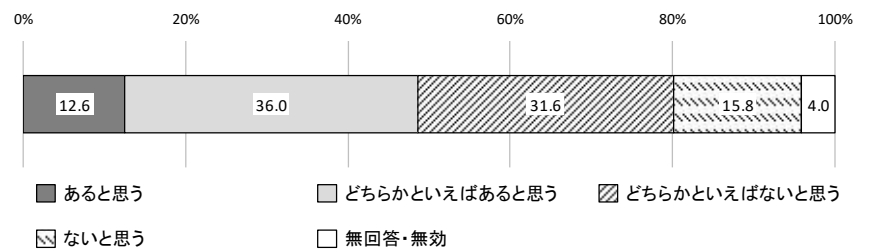


【障害のある人に対する理解について】

西宮市では、障害のある人に対する理解の促進に取り組んでいます。この調査結果を今後の啓発活動の参考にしたいと考えています。

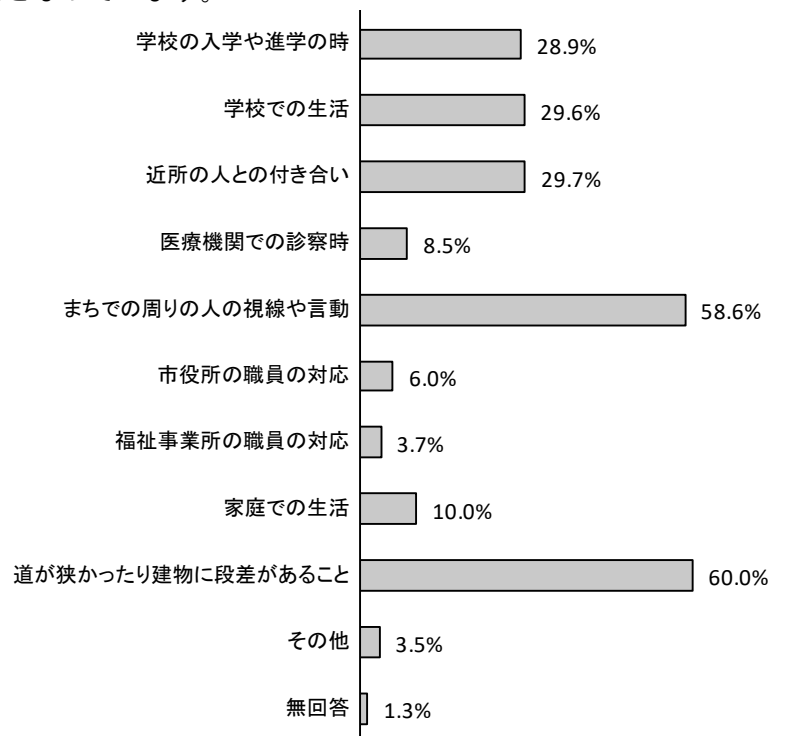
問 あなたの身の周りで、障害のある人に対して、差別や偏見があると思いますか。

約13%が「あると思う」、約36%が「どちらかといえばあると思う」と回答しており、合計で約49%が差別や偏見の存在を意識しています。



問 あなたは、身の周りのどんな場面で差別や偏見があると思いますか。

最も多い回答は「道が狭かったり建物に段差があること」で約60%となっており、次いで「まちでの周りの人の視線や言動」で約59%となっています。



市民意識調査の結果に関するお問い合わせは
西宮市 政策局 市長室 市民相談課
 (Tel: 0798-35-3100) まで